

令和2年度 加古川北高校 学校評価（自己評価）表

兵庫県立加古川北高等学校
学校評価委員会

学校ビジョン：夢の実現 加古川北 ～輝く未来を生きるために～

教育方針： 校訓「克己自律・質実剛健・友愛協調」のもと、主体的に人生を切り拓き、生涯にわたって夢や志の実現に向けて挑戦する生徒を育てる

目指すべき学校像： (1) 生徒や教職員の意欲と活気に満ち溢れた学校
(2) 保護者や地域に愛され誰もが誇りに思う学校
(3) 社会の変化とニーズに柔軟に対応できる学校

学校経営の重点とその達成状況（内部評価）

教育目標

- (1) 「生きる力」を育み、生徒一人ひとりの能力を最大限伸ばす「学び」の場の構築
- (2) 変化の激しい社会の中で、主体的に人生を切り拓き、生涯にわたって挑戦し続ける人材の育成
- (3) 国際的視野で思考・判断し、世界に雄飛する人材の育成
- (4) 思いやりの心と規範意識を持ち、共生社会の実現を目指す人間性豊かな人材の育成

組織の活性化

- (1) 地域と連携した安心・安全な学校づくりと学校評価の推進
- (2) 教職員の資質向上

【評価】 4:よくできた 3:できた 2:あまりできなかった 1:できなかった

				評価
S Study	「生きる力」を育み、生徒一人ひとりの能力を最大限伸ばす「学び」の場の構築	ア 「知識・技能」の確実な習得と活用を目指し、わかる喜びを大切にしたきめ細やかな指導 イ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の促進 ウ 多様な価値観を持つ人々と「協働して主体的に学びに向かう態度」を涵養するための授業づくり エ 情報収集力や感性を養うための読書活動を支える学校図書館の活性化と情報活用能力の育成		3.3
M Mentality	変化の激しい社会の中で、主体的に人生を切り拓き、生涯にわたって挑戦し続ける人材の育成	ア 職場体験活動・大学研究等を通じて将来の生き方や働き方を見つめるキャリア教育の推進 イ 多様な他者の考えや立場を理解し、他者と協力・協働して社会に貢献しようとする意識の涵養 ウ 政治的教養を高め、社会に主体的に関わろうとする意欲・態度の育成		3.3
G Global	国際的視野で思考・判断し、世界に雄飛する人材の育成	ア 外国語を用いたふれあいや対話、討論の機会充実による豊かな語学力やチャレンジ精神の育成 イ 留学生の招致や生徒の海外留学を通じた異文化理解・日本文化の紹介 ウ 将来、国際社会で活躍・貢献する意欲・態度の育成を目指したオーストラリア短期語学研修の実施		2.4
P Personality	思いやりの心と規範意識を持ち、共生社会の実現を目指す人間性豊かな人材の育成	ア 自己をかけたがえのない価値ある存在として受け止める自尊感情の涵養 イ 自他の個性・人権を尊重し、よりよい人間関係を形成しようとする豊かな集団づくり ウ 自らの命を守り、緊急時に主体的に行動できる人材の育成		3.1
L Local	地域と連携した安心・安全な学校づくりと学校評価の推進	ア 学校全体による情報共有と協働して課題解決に向かう組織づくり イ 家庭・地域・中学校等への積極的な情報発信と連携した教育活動の展開 ウ 学校評価の検証と学校改善による組織の活性化の推進		3.3
T Teacher	教職員の資質向上	ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた計画的な職員研修の実施 イ 各部・各委員会・各年次及び各教科の目標とその成果と課題の明確化 ウ 教職員の心身の健康と適正な勤務時間の維持により意欲を持って職務に取り組める職場環境づくり		3.2

学校経営の重点に則した各部・年次等の目標とその達成状況（内部評価）

【評価】 4:よくできた 3:できた 2:あまりできなかった 1:できなかった

S	「生きる力」を育み、生徒一人ひとりの能力を最大限伸ばす「学び」の場の構築	評価平均	3.3	
教務1	45回生新教育課程の編成	3.2	2年1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組む	3.1
教務2	時間割変更により自習を減らす	3.5	2年2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組む	3.0
図人1	図書委員を中心に、朗読会やビブリオバトル校内大会を実施し、生徒の読書活動を推進する	3.7	3年1 授業での集中力を高め、学びを充実させるために小テストを実施する	3.2
			3年2 補習等に積極的に参加し、進路実現に必要な学力を獲得する	3.1
図人2	「NORTHLIBRARY」・「新刊図書案内」のHP掲載や本のPOP作成等を通じて、図書館を魅力的に宣伝する	3.5	学校全体1 他者と協働する中で生徒の主体的・意欲的な学びを目指した学校行事の活性化	3.1

M	変化の激しい社会の中で、主体的に人生を切り拓き、生涯にわたって挑戦し続ける人材の育成	評価平均	3.3	
進ガ1	3年次生徒の大学入学共通テスト（新テスト）や今年度入試への不安や焦りに対する適切なケアと、それに対応する教員向け研修会や検討会の実施	3.4	3年3 進路集会、面談、朝読書を通し、進路の明確化、進路実現の達成	3.3
1年1	可能性を広げ、主体的に挑戦し続けるために、様々なコンテストに積極的に参加する	3.4	3年5 主体的な生き方・考え方を醸成する	3.0

G	国際的視野で思考・判断し、世界に雄飛する人材の育成	評価平均	2.4	
総国3	西オーストラリア大学短期語学研修への参加を促すとともに留学生の受け入れを奨励する	2.0	総国4 English Dayの実施や国内で可能な英語研修を充実させる	2.9
			学校全体2 インターナショナルディ等を通じた国際感覚の育成	2.5

P	思いやりの心と規範意識を持ち、共生社会の実現を目指す人間性豊かな人材の育成	評価平均	3.1	
保生1	登下校の交通マナーへの指導	3.1	2年3 挨拶や身だしなみ、時間厳守等、マナーやルールを尊重するよう、年次集会で促す	3.0
図人3	人権HRや人権映画会の内容を充実させ、計画的に実施	3.4	2年4 学校行事や部活動、生徒会活動に積極的に参加できる生徒を育てる	3.4
1年2	時を守り、場を清め、礼を正す	3.1	3年4 お互いに高め合える人間関係を構築させる	3.0
			学校全体3 地域との関わりや福祉施設への訪問、手伝い、交流を通じた自己有用感の育成	2.6

L	地域と連携した安心・安全な学校づくりと学校評価の推進	評価平均	3.3	
総国2	「日常清掃」からの校内美化活動の推進	3.2	募広1 積極的な学校説明会（塾・予備校含む）への参加	3.2
保生2	「いじめ問題」への適切な対応	3.1	募広2 「加古北タイムス」の発行学校HPのリアルタイムな更新	3.5
進ガ2	進路通信を発行し、生徒・保護者への情報提供や進路意識の向上に努めるとともに、高校生就労体験事業を通じて社会人としての資質・能力を育成する	3.4	事務1 受付窓口、電話での迅速で気持ちの良い対応	3.5
			事務2 光熱水費の適切な節減	3.2
			事務3 敷地内の危険箇所等の把握と迅速な対応	3.0

T	教職員の資質向上	評価平均	3.2	
総国1	行事の抜本的な見直し	3.0	図人4 全教員対象に人権教育群研修会を実施する	3.4

